

【小学校・中学校・義務教育学校用】

令和2年度学校評価計画

達成度(評価)
 A: 十分達成できている
 B: おおむね達成できている
 C: やや不十分である
 D: 不十分である

学校名	唐津市立湊中学校
-----	----------

1 前年度 評価結果の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・「授業の導入の工夫」を軸とした授業改善が効果を奏したが、次年度は「授業のまとめ」を効果的にする手立ての研修を行い、湊小学校との連携を一層深める。 ・生徒理解を進め、特別支援教育の充実を図る。
------------------	---

2 学校教育目標	他者を尊重し、21世紀を共に逞しく生き抜く力を育てる。
----------	-----------------------------

3 本年度の重点目標	①導入の工夫とまとめを意識した「わかる授業」の実践・改善を行い、確かな学力を育む。 ②教育全体を通して豊かな心を育み、共に成長できる学校づくりを行う。
------------	--

4 重点取組内容・成果指標 5 最終評価

(1)共通評価項目				最終評価				主な担当者
評価項目	重点取組		具体的取組	最終評価		学校関係者評価		
	取組内容	成果指標 (数値目標)		達成度 (評価)	実施結果	評価	意見や提言	
●学力の向上	●全職員による共通理解と共通実践	●学力向上対策評価シートに示したマイプランの成果指標を達成した教師80%以上	・学力向上のため、毎日の課題(漢字・英単語・数学・自学)に取り組み、漢字・英単語は毎時間小テストを実施し、また数学はみたとタイムで毎週、計算ドリルに取り組み、基礎学力の定着を図る。 ・月1回のペースで全教諭が校内研究授業を行い、導入の工夫と運動したまとめを意識した実践を積み、指導法の改善を図る。					○学習指導部
●心の教育	●児童生徒が、自他の生命を尊重する心、他者への思いやりや社会性、倫理観や正義感、感動する心など、豊かな心を身に付ける教育活動	○道徳に関するアンケートに置いて肯定的な回答をした生徒85%以上	・人権に関する講話や道徳に関する話をし、アンケートを実施する。 ・道徳の授業に関する校内研修等を実施する。					○生活指導部
	●いじめの早期発見、早期対応体制の充実	○「先生はいじめに対応してくれる」とする生徒を85%以上にする。	・道徳や学活等において人権感覚醸成に資する題材を定期的に取り扱うことを通して、いじめの予防に努める。 ・生徒に関しては、毎月の生活アンケートや学活ノート・日々の観察や教育相談等により問題の早期発見に努める。 ・保護者に対しては、保護者アンケートや面談等の機会を利用して情報収集と連携に努める。					○生活指導部
	◎児童生徒が夢や目標を持ち、その実現に向けて意欲的に取り組もうとするための教育活動	◎「将来の夢や目標を持っている」について肯定的な回答をした生徒(中学3年生)90%以上	・こまめな個人面談等の実施によって、生徒個々の能力・適性等に応じた進路指導を充実させる。 ・高校における学科の特徴などの情報提供や職業体験等を通して、生徒の進路意識を高める。					○生活指導部
●健康・体づくり	次の中から1つ以上を選択 ③「健康的な食生活と食の自己管理能力の育成」	③「健康に食事は大切である」と考える児童生徒85%以上	・生徒に対して、生徒会生活保健部を中心として、生徒への啓発活動を行なう。 ・保護者に対して、PTA総会、地区懇談会、面談等を通して、基本的な生活習慣の確立が子供たちの心身の健全な発達に有効であることを伝えるなどの啓発活動を行っていく。					○生活指導部
●業務改善・教職員の働き方改革の推進	●業務効率化の推進と時間外勤務時間の削減	●教育委員会規則に掲げる時間外在校等時間の上限を遵守する。	・定時退勤日を水曜日に設定する。 ・学校閉庁日を8月13,14日に設定する。 ・部活動休業日を第一水曜日と第三日曜日に設定する。					○総務部

●…県共通 ○…学校独自 ◎…志を高める教育

5 総合評価・ 次年度への展望	
--------------------	--